

# すまいるたうん



発行元  
東京新聞  
南千住東口専売店  
TEL5850-3699  
発行責任者  
鬼塚 佳代子  
TEL090-2657-0300

## 意欲を社会に繋げる 荒川区障害者就労支援センター 「じよぶ・あらかわ」

「その人らしく働ける。助けがあれば、自立できる」

荒川区障害者就労支援センター「じよぶ・あらかわ」は荒川区の委託を受け、障害のある方たちの就労面の支援（職業相談、就職準備支援、職業定着支援、離職時の相談、職場開拓など）と生活面の支援（日常生活に関する支援、安心して職業生活を続けられるための支援など）を行っています。本人及び家族、事業主からの相談により、登録を行い、専門のスタッフが対応、支援いたします。

### 「44名が登録しています」

知的障害の方は50%身体障害の方20%精神障害の方30%の割合で登録されています。登録者の半数以上の238人が就労されています。

### 「その人に合ったサポートを」

障害の種類や年齢、抱えている生活環境は、それぞれ違います。その方に何が必要なかを聞き取り見極めて支援を行っています。



生活リズムを整える事が必要な方には、福祉作業所などを紹介して就労準備をして頂いています。

### 「自分を知るためのお手伝いを致します」

スムーズに働くためには企業の理解が必要ですが、そのために履歴書、職務経歴書とプロフィールカードを企業に提出しています。プロフィールカード作成することで求職者自身が見つめ直し、できること、できないこと、自己理解することになります。能力を活かして長く働けるようにするには企業にその障害特性をいかにうまく説明して理解を得られるようにするかがポイントとなります。

「じよぶ・あらかわ」は、一緒に考え導き援助しています。必要に応じて面接に行き、その方に合う職場であるか確認し、また企業理解をサポートします。

### 「5年、10年と継続して働いています」

就労されている方の半数は5年、10年継続して働いています。クリーニング、清掃など職種も様々、川崎や埼玉まで片道1時間かけて通勤している方もいます。「じよぶ・あらかわ」は、障がいのある方の踏み出しを促し、支え寄り添う杖です。

5人のスタッフが杖となって登録者の方々を支えます。ご相談などは無料です。ただし、「じよぶ・あらかわ」での相

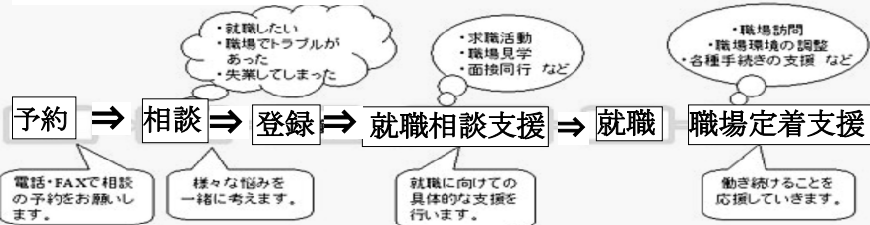
談による交通費、また実習先や面接などへの交通費・昼食代・実習費用などは自己負担になります。

### 【利用できる方】

身体、知的、精神などの障がいのある区内在住の方。現在就労している区内在住の障がいのある方。障がいのある方を雇用している、または雇用希望のある企業、事業所。区内在住の障がいのある方の家族及び介護者など関係される方。

障がいのある方の雇用について企業・事業所からの相談も受け付けています。

### 就労相談から就職まで



### じよぶ・あらかわ(荒川区障害者就労支援センター)

【受付】月曜～金曜 午前9時～午後5時

(土日祝休み及び12月29日から1月3日休み)

住所：荒川区南千住1-13-20 (荒川区社会福祉協議会内)

TEL：3803-4510 FAX：3803-4520

E-mail：job-arakawa@arakawa-shakyo.or.jp

お気軽にご連絡下さい。